

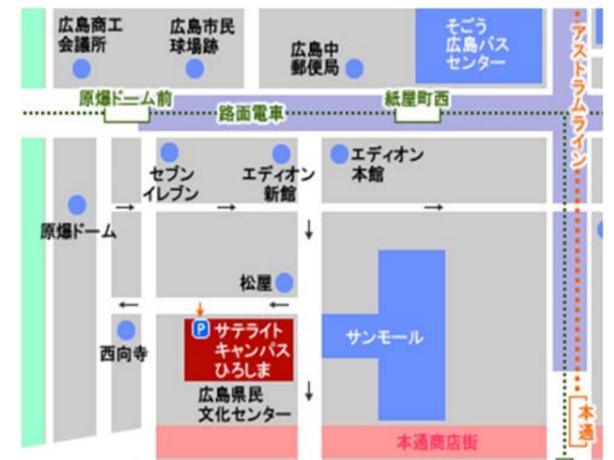
地盤工学会認定 CPD プログラム
CPD 単位：4.0

マサ土地帯の土砂災害の調査・対策委員会 報告会

中国地方は花崗岩が風化した「マサ土」が広く分布しており、マサ土に起因する災害も多発しています。公益社団法人地盤工学会中国支部では、2015年に表記委員会を立ち上げ、マサ土斜面の崩壊メカニズムや崩壊対策など多岐にわたる内容を対象に2年間調査研究を行ってきました。

今回、これまでの委員会の活動内容を公表する機会として、また、委員会の総まとめとして報告会を開催する運びとなりました。年度末のお忙しい時期ではございますが、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

- **日 時** 平成29年3月7日（火）13:00～17:00
- **場 所** サテライトキャンパスひろしま 501・502 大講義室
<http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/accessmap.html>
- **定 員** 100名
- **参加費** 無料
- **プログラム**



時間	内容	報告者
13:00～13:05	開会あいさつ	副委員長 森脇 武夫 (呉工業高等専門学校教授)
13:05～13:50	<u>山口地域</u> ・豪雨時におけるマサ土斜面の崩壊プロセス、 法面対策および土石流発生頻度について	松本 晶 (多機能フィルター)・河内 義文 (ケイズラブ), 上 俊二・桑嶋 啓治 (徳山 工業高等専門学校), 三宅 雅生 (ソイル・ ブレン), 鈴木 素之 (山口大学)
13:50～14:35	<u>広島地域</u> ・広島地域の土砂災害と降雨条件、 およびサウンディング技術について	森脇武夫 (呉工業高等専門学校) 倉本和正 (中電技術コンサルタント) 久賀真一 (基礎地盤コンサルタンツ)
14:35～15:20	<u>岡山地域</u> ・岡山地域 JR 沿線の地質に基づいた 斜面災害のハザードマップ	鈴木 茂之 (岡山大学) 二木 重博 (エイト日本技術開発) 珠玖 隆行 (岡山大学)
15:20～15:30	休憩	
15:30～16:15	<u>鳥取地域</u> ・LP データを用いた伯備線沿線の土砂災害 警戒区域危険度評価手法に関する検討	今西 将文・西岡 克知圭 (ウエスコ) 舞立 剛志 (アサヒコンサルタント) 中村 公一 (鳥取大学)
16:15～17:00	<u>島根地域</u> ・降雨による表層崩壊の発生時間予測のため の基礎的研究, 他	汪 発武 (島根大学) 花本 孝一郎 (ワールド測量設計)

- **申込方法** 参加をご希望の方は、氏名、勤務先、連絡先（住所/電話番号/メールアドレス）をご明記のうえ、下記の申込先まで E-mail にてお申込みください。
- **申込先** (公社) 地盤工学会中国支部 事務局
E-mail : chugoku@jiban.or.jp TEL/FAX : 082-962-5557
- **申込期日** 平成29年3月1日（水）

